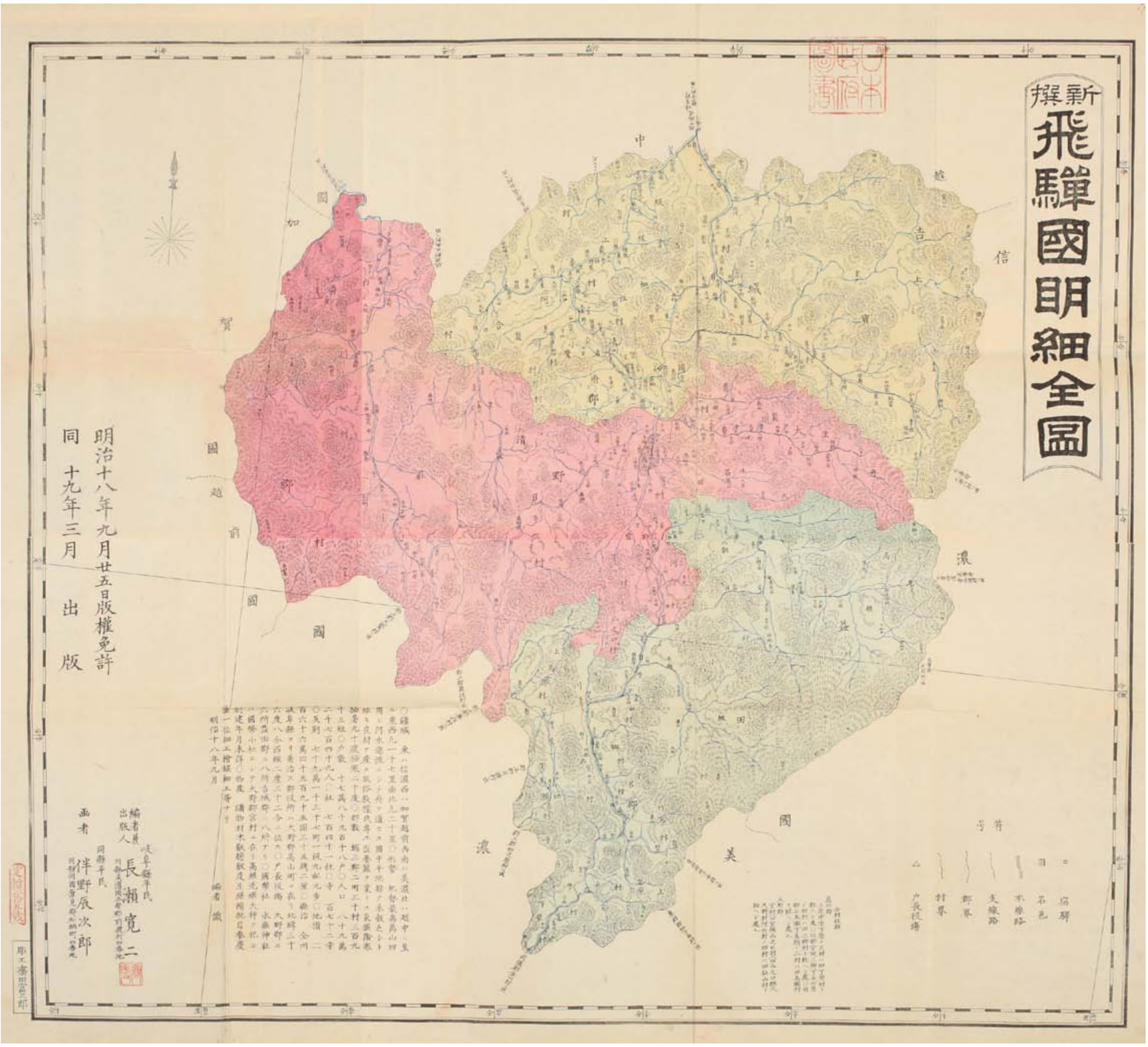

（第 72 図）

（45）新撰飛騨国明細全図（第 72 図）

年代　明治 19 年（1886）
寸法　70×70
出版　岐阜県 長瀬寛二　画者 伴野辰次郎
所蔵　国立公文書館（１７７―０８３５）

この地図は飛騨三郡を色分けした地図で、明治 19 年当時は既に岐阜県になっていたが、飛騨国図とされている。

山ノ口村が大野郡に入っており、昭和 31 年に益田郡に入る以前の形がわかる。また、武儀郡に所属していた金山町は、この当時飛騨には入っていない。

緯度、経度が外枠に表示されている。郡界、村界、戸長役場が記される。村界については、明治 19 年当時の測量成果がしっかりしていないため、実際の測量図とは相違する。

※掲載されている情報（文章、写真など）は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。